



Salone del Mobile.Milano 2017 - 概要

サローネ・デル・モービレの出展品は全て製品で、ここに並ぶものは初めて目にするものとは限らず、それはそれらがベストセラーであり、企業のカatalogを飾りトレンドのシンボリック的存在であるからです。これらの代表する製品に共通しているのはイノベーション、リサーチ、そしてクオリティーです。ミラノサローネでトレンドが生まれ、新しい才能が認められ、そのポジションと戦略が不動のものとなったのです。56 回目の今年も、たった 1 年で消えてなくなるデザインやデザイナーの時代は終わったようで、より柔軟なパーソナライゼーションへのニーズは、家庭の家具分野においても、ますます増える傾向にあります。

2017 年のキーワードは、「コンテンポラリー・エレガンス」。ミニマリズムと機能性、職人技とデジタルノウハウや技術革新の狭間で変動する現代的な優美。この美しさの感動をいかに表現し、固定概念を克服する力が本質的に求められています。安定した贅沢さは、構造、仕上げ、温かみのある柔らかい素材となる細部に富んでいます。ラグジュアリーという言葉は今年とても耳にします。貴重で劇的で、緻密に計算されたエクスクルーシブ感、クオリティーを持ち合わせたラグジュアリー。

【 ラグジュアリー 】

- ラグジュアリーは、**ポリフォルム**から発表された**エマニュエル・ガリーナ**のデザイン、**Jane コレクション** (小さい肘掛け椅子、小さなソファ、ベンチ) に表れています。快適さと親密さがあり、スリムラインがダイナミズムをもたらし、金属や木材の仕上げがクラシックとコンテンポラリーな要素を併せ持っています。
- **Flou** のカルロ・コロンボによるダブルベッド「Amal」は、ヘッドボード脇の織物、皮革のカバーを支える部分の仕上げ - 磨かれた金、マット、黒色のニッケル - 3 つの異なる仕上げの「メタリック・クリップ」のディテールが柔らかな印象を与えます。
- **Andrea Bonini** のエレガントな **Madison Collection (Turri)** は、60 年代ハリウッドを彷彿。ダイニングルーム、リビングルーム、デッドルームを洗練されたディテールとハイエンドな素材で演出。**Baldi** の「**The Baldi Anniversary**」コレクションは、ラピスラズリーブルーに始まり全面的にラグジュアリー感満載。
- **Roberto Cavalli Home Interiors** は、永久のラグジュアリーをカプセル化。**カルロ・コロンボ**による **Flexform** の **Isabel** コレクションは、全体的にレザー (ふつとカバーを含む) で、9 色あり、使用されている素材から、子ども家具の分野にもラグジュアリーが浸透しているのが分かります。
- **Provasi** は、**Lorenzo bed**、引き出し、ベッドサイドテーブル、ベビーベッド、ワードローブ、机、そしてリネンのセットと共に **Children & Kids collection** を発表。

【 職人たちによる手仕事 】

更に今回のハイライトの一つには、イタリア企業をはじめとする代々受け継がれてきた職人たちによる手仕事の作品群です。

- その代表的な例として、不完全な美しさと独創的なエッチングのユニークさを強調する **Gallotti & Radice** のための **Lanzavecchia + Wai** による両面テーブルミラー、**Flabello**。
- また、**Ronan & Erwan Bouroullec** は **Magis** から古くから伝わる技法を駆使しロートアイアン (鍛鉄) のフレームを施した **アームチェア Officina** コレクション を発表 (合板シート

付き)。ロウ・マテリアル=加工されていない素材を使用した僅かな不完全さが、工業的な雰囲気と相まってオリジナリティーを出しています。

- **Glas Italia** からは、吉岡徳仁の *FOUNTAIN_glass tables* が加工技術により最も古い色のガラスを再現。
- 細いメタルワイヤーが古代の細工技術を彷彿させる **Piergiorgio Cazzaniga** の *Sign* (**MDF Italia**) は、今年 10 周年を迎え、名前を *Sign Filo* と改め、45m 以上の導線、16 本の背面、12 本のクロスワイヤから構成され、226 以上の溶接点を手作業で組み立てられています。
- 職人の知識は、ダブテイルの引き出し、まっすぐな木から彫られた曲線、本物のリビングのコレクション(机、本棚、椅子、テーブル、サイドなど)のフェイクレザーとオイルベースの天然ワックス仕上げテーブル)は、**Karim Rashid** デザイン、**Lamborghini** とコラボレーションして **Riva 1920** がローンチしました。

【 コンテナ家具 】

コンテナのテーマも注目を集めています。

- **Francesco Rota** による多機能ケース用食器棚、*Cases* (**Lema**) は、壁にもアイランド型にも理想的で、熱処理されたオークフレームが付いています。空間を贅沢に使う繊細な外観をもち、サイドボード、引き出しのチェスト、キャビネット、モバイルバーの 4 種類のコンポーネントあり、5 種類の組み合わせが可能です。
- **Francesco Rota** は、**lapalma** の *ADD S* で同じテーマを取り上げ、双方向性とモジュール性を備えています。オブジェクト、書籍、ファイルを快適に保管するのに理想的な 3 つの異なる高さ調節可能、全て奥行き 45cm、90cm のモジュールシステムです。
- しっとりとした木製の **Stefano Boeri** の *Mettitutto* コンテナは古典的なサイドボードから生まれながらも、現代的要素を持ち合わせています。
- 今年、デザインのためのビジネス部門を開設した **Annibale Colombo** のレトロな作品は、インテリアデザインへの初の挑戦となります。
- **Giuseppe Bavuso** の *Self* (**Rimadesio**) は、台座やアルミニウム製の足、吊り下げ式、壁掛け式、自立式など、無限の組み合わせが可能です。
- 家を美術館に変えてしまうような作品、**Arik Levy** の *Mineral Structures* は、**Citico** との実りあるパートナーシップを裏付けています。大理石の単一ブロックから創られた本棚、熟練した職人の手の届くところで仕上げられる前に、最高の技術を駆使して刻まれ加工されています。
- ホワイトオークは、**Modulo** コレクションに使用され、ダブテイル・ジョイントを誇るこのコレクションは、100 年近い歴史をもつ英国の企業、**Ercol** によるものです。
- 時代を超越したクラシックなスタイルは、スイスの **USM** の **USM Modular Furniture** がデザインした *USM Haller E* シリーズで、照明システム (クールで温かいライト) を内蔵しています。

【 50 年代 】

過去を振り返ることは、デザイナーやメーカーにとって大切で、他の分野との絆を築いてきました。今年は特に 50 年代が最も注目されています。

- スペインの **Viccarbe Hábitat** 社の **Jaimé Hayón** によるスツールと小さなアームチェア **Sleta** (コレクションも同名)は、ノルディックデザインを彷彿させるデザイン。布張り椅子かと思わせる脚の湾曲を特徴とする椅子は、インスピレーションの源は数十年遡ります。
- 長居ダイニングテーブル(252cm) とベンチは、**Randolf Schott (Thonet Design Team)** のデザインによる **S 1090 (Thonet)** 。アッシュ、もしくはオークとスチール製で、古い修道院の食堂用テーブルを彷彿させます。

【復刻デザイン】

- **復刻デザイン**は依然として主流で、**Cini Boeri** が **トム片柳** と共同で発表した **Fiam** の **Ghost**は、1987年にミラノサローネ初出展し最も革新的な製品として受賞。同社はデザイナーたちに、30年の再解釈として、ガラス製の名作アームチェアを、Cini Boeri 自身が選んだ色を使い手で装飾を施し、2脚の復刻版 **Mini Ghosts** を依頼しました。(この2脚のうち1脚はチャリティーイベントでオークションにかけられます。)
- **Knoll** からは、1966年に発表されたダイニングテーブル **Platner** (同名のデザイナー)の復刻版を発表。ニッケル、ブロンズ、金メッキのフレームを使用し、全ての仕上げに新しい大理石のトップを使用しています。
- **Carl Hansen & Son**が最近復刻した**Hans J. Wegner CH23** ダイニングチェアは、過去50年間の生産が停止していますが、人間工学と機能面では元のものと同じで、僅か2cm 高くなっています。
- **Eileen Gray**デザインによる**Centimetre** ラグは、数字の「10」が入り有名なVilla E1027用に作られたもので、**ClassiCon** によって復刻されました。独自に過去から製品を再編集し、現代的に再解釈することは、常に**Gianfranco Ferré Home**の指針テーマであり、新しいコレクションについても同じです。
- 表現において非常に制限された中で細部に至るまで細心の注意を払い、ラグジュアリーとミニマルイズムの完璧な融合を実現したのは、**Molteni&C** の **D.156.3** で、これは復刻版とは呼ばずスペシャル・エディションと呼び、2012年以来、今迄に11本もの新作が追加された **Gio Ponti アーカイブ**に加わります。Parisi, Albini, De Carli, Gardella、そして トリエナーレ・ミラノの他の著名な作品と共に、ニューヨーク Altamira ショールームに展示されています。

【コクーン】

私たちが忘れることのないのは家、家具を選ぶためのコンテナ。そこは隠れ家であり、自分の時間の制御を取り戻すことのできる場所です。柔らかいコクーンのように包まれ安心できる場所。

- **Piero Lissoni** の **Dumas armchair (Living Divani)** は、その包み込む実用的な形が、究極のシンプルさを表し、賞讃しながら身を委ねられます。
- **宮本晋作デザイン**の **Beatrix** ベアトリックス (リッツウェル) は、スカンジナビアの50年代の雰囲気の中で、現実逃避できる理想的なイージーチェアです。背の高い丸みを帯びた包み込む背もたれ/ヘッドレストは、180度の視界を作り出し、サウンドバッファーとしても機能します。
- ソファは基本的にフレームとクッションで構成されますが、**Antonio Citterio** によると、**Vitra** にデザインした **Grand Sofà** は、ラテン語の「nomen omen (名前が全て)」のように、たっぷりなサイズ感と極上の快適さがコンテンポラリー・ラグジュアリーを具現化しています。

【 地中海 】

地中海の広さのようにデザインは生まれ、その色、Blau (ブルー) はアウトドア家具をインスパイアします。

- **Fran Silvestre Arquitectos** デザインのコレクション、**Blau (Gandiablasco)** は、微孔性のアルミニウム板金製で、光をフィルタリングします。(コレクションには木の形をしたランプもあります。)
- **Matteo Thun and Antonio Rodriguez** による **Ethimo** の **Allaperto** コレクションは、現代的な地中海スタイルで、カラーとメタルを使用した万華鏡。チーク材と Etwick (ファイバー) か着色プラスチック、アルミニウムと木材と Ethitex (合成繊維) タータンを組み合わせる新しいトレンド “*en plein air*” を定義するソリューションを作り出しています。
- 地中海スピリットは、**Porro** の **Gamfratesi (Enrico Fratesi and Stine Gam)** によるアームチェア **Kite** が持つ北欧文化に見られます。デリケートさと寛大さ、緑溢れる外観と永遠の魅力を得た暮らしのようです。

【 本質の探求 】

家具のシーンは、製品の本質を探求すべく、構造や視覚的なラインに焦点を当てています。

- その精神は、集合的なスペースのための「一般的なイデオタイプ」の椅子を代表する **Philippe Starck** の新しい **Kartell** の椅子、**Generic C** に見て取れます。バー、レストラン、イベント会場など (“C”は “Coffee”を指します) のために考案されていますが、機能が重視されており、形状は自由な美的解釈が可能です。
- **Luca Stepan** の椅子、**Lucky** は、実際に「ラッキー」で、昨年のサローネサテリテでプロトタイプを発表した際、即座に **Blå Station** によってスナップされたことです。
- **Fendi Casa** は、フランス人デザイナーの **Toan Nguyen** によるソファ、**Palmer** を発表。非常に細心の注意を払った研究の後に達成された、規則的なボリュームの表現力豊かな作品です。シートの背もたれが外側のフレームによって支えられ、細い脚部が植物構造体を連想させる最小限の構造です。
- 直線的で本質的なのは、**Konstantin Grcic** の **Mattiazzi** の **MC14** コレクション。金色の椅子とテーブルで構成され、テーブルにはスーパーマッドでソフトな革新的 N ナノテクノロジー素材である Fenix NTM® をトップに使用しています。

【 ソリッドウッド 】

今年特に人気のレザーは別として、他の素材に勝るものはありませんが、あらゆる品種や他の素材と組み合わせたソリッドウッドは、依然として非常に魅力的です。

- その名の通り、**Very Wood** の全カタログは、この素材を中心に、他のテクニックや **Matteo Thun Ateriler** が設計したブナの椅子の **Carmen** コレクション、ファブリック、ビニール、またはレザーで覆われた座席と背もたれなど、幅広い種類の布と組み合わせられます。
- スリムなシースルーガラスの脚に支えられたオーク材のフレームは、**Daniele Lago** がデザインした **Lago** の最新ソファ、**Air Wildwood Sofa** 。その軽さとサスペンションは、座面の下に位置する照明効果によって強調され、空間を演出します。
- 赤いチールの脚と丸く広いフットを持つ **T&O** シリーズの マーブル材テーブルは、**Jasper Morrison** と歴史ある日本のマルニ木工とのコラボレーションの新作です。

- **Front** のソファ **Button** は、スウェーデン製で、大きな木製のボタンがあり、Capitonné (キルト張り) の装飾技術を再現、クッション、コンテナ、棚をそれらに取り付けることで最大限の機能性を備えます。

【 デザインもアートを楽しむ 】

- 彫刻家カノーヴァはヴィーナスを人目にさらされないよう大理石のヴェールを掛けてあげました。**Fabio Novembre** は、言葉やモノでヴィーナスをカモフラージュするために、ヴィーナスの身体の最もデリケートな部分に木製棚を加えました。**Driade** の **Venus** は、2 人の手によって制作された作品で、最高の女性の美しさに非常に敏感な 2 人のイタリア人がそれぞれ異なる時間に仕上げたものです。
- 有名な 18 世紀近代日本画家、伊藤若冲の作品が、**Sicis** によって生産されたテキスタイルタペストリーのコレクションに再現されています。各パネルは、シルク、ルレックス、刺繍などの貴重な素材で作られた独自の芸術作品です。
- **Philipp Mainzer** の **テーブル**、**Kazimir (e15)** は、ロシア人の至上主義者の作品からインスピレーションを受けました。トップはヨーロッパのオーク、またはウォールナットで創られ、ベースは粉体塗装されたスチールで創られています。
- **Lualdi** の **Marco Piva** による **Edges** の木製パネルとモジュラー・クラディング・システムは芸術作品で、昨年 Salone del Mobile で発表されたドアを組み込んでいます。通常は 2 次元で作られるアイテムで、パネルがフレーム内のフレームであるかのように、壁パネルとモジュラークラディングになりました。

【 アウトドア家具 】

夏の季節が近づくにつれ、自然とアウトドア家具に意識が向きます。

- アウトドア家具を最も重視している企業の 1 つである **Extremis** の **Sol+Luna** は、シンプルなジュスチャーと 3 つのクッションを加えて快適なソファに変身させる 2-in-1 の長椅子です。オプションの parasol・ディスクは日が暮れると点灯します。
- **Roda** の **デイベッド**、**Arena** は、リラックスしたり、太陽を浴びたり、読書をしたりするのに適した“ハイブリッド”です。企業のコレクションに新たに加わった新製品の **Batyline** は帯状の布張りで、背もたれの角度がそうであるように、その楕円形が魅力的です。
- **Ludovica + Roberto** の **Palomba (Giorgetti)** は一連のモジュラーチェア。木材アフロモシア(アサメラ)を使用した典型的なダックボードのアウトドア家具です。

【 アイロニー 】

- **Fratelli Boffi** の **D-Vision.3** (コレクションの初めの 3 バージョン) は、70年代に注目を集めた18世紀の家具、トリュモアのコレクションで、**Ferruccio Laviani**の新しい解釈で生まれ変わりました。対角線で2つにカットし、ラッカーを塗った下半分とのバランスで、木目の上半分を記号的にスライドさせています。真鍮のフェルルールや卵形の鏡などのスタイリッシュなディテールは、食器棚の中の棚を隠し、洗練された合理的な家具に仕上がっています。
- 異なる複数の印刷技術と折りたたみ加工により作られた板金の珍しい大きな楕円型の穴が、**Holo** コレクションの特徴です。**Kristalia**の技術と、**大城健作**の想像力とのマリアージュで生まれた作品は、コンソール、サイドテーブル、ラミネートやガラスやソリッドウッドのトップを備えたテーブル、で構成されています。



- **Claesson Koivisto Rune** のサイドテーブル、*Bouquet (Offecct)* は、自発的かつ即時的で、優雅でユーモアなテイストをインテリアに取り入れることを目的としています。この作品はまた、アンディ・ウォーホルの花に敬意を払い、装飾的でありながら機能的。本やコーヒーカップを置くのにも適しています。
- **Francesco Binfarè** の大きなソファ、*Pack (Edra)* は、大変ユニークで、氷河を表す不規則な形の座席で構成され、背もたれの役割を果たす座面の上部にエコファーの熊が横たわっています。